

〔諸家系圖纂三十六〕桓武平氏土屋

家紋、三石疊、後改爲井字、

〔寛永諸家系圖傳七〕松平

若狹守康信、家紋丸内利文字、

〔寛永諸家系圖傳五十四〕伊丹

家紋、上藤丸に加字、

〔寛永諸家系圖傳六十八〕村上

家紋、上の字、

〔寛永諸家系圖傳七十九〕内藤

家紋、七葉下藤丸の裏に内の字、

〔寛永諸家系圖傳八十四〕青木

家紋、輪の内に生の字、

〔寛永諸家系圖傳百十三〕屋代 室賀

家紋、丸の内に上の字、室賀の紋同前

〔寛永諸家系圖傳百九十三〕佐藤

家の紋、藤丸の内に佐文字、

〔改選諸家系圖前編十九〕形原 家紋、葛六丁子、利、卽是三字、

〔奥州會津四家合考七附錄〕義光與政宗、自搦手向會津事

堯恒ガ次ニ貞秀ト云者アリ、此時ヨリ檜扇ニ眞羽ヲ繪テ紋トス、元ハ獅子ニ牡丹ナリ、彼ガ替ヘ

タル子細ハ、貞秀勇名アリ、故ニ建久ノ比、後鳥羽院被召之時ニ、朝鮮ヨリ獻鸞羽、帝羽二枚ヲ檜扇

以動物爲紋